



備える・伝える・天災地変

～あれから14年～

北上川学習交流館あいぽ一とでは現在、展示「備える・伝える・天災地変～あれから14年～」を開催しています。

カスリン・アイオン台風や東日本大震災後の被害状況や復興の動きなどを写真パネルにして展示しています。また期間限定で、東日本大震災時に津波にのまれた時刻で止まった掛け時計の現物を展示しています。(3月26日(水)まで展示)

同時に水害に備えるための対策ワンポイントも展示しています。

「家にまで水が入って来たら?」「避難の情報はどこから手に入れるの?」そういった災害時の対応方法をイラスト付きで分かりやすく解説しています。

災害はいつどこでどのように起こるか分かりません。昨今は大雨による水害も増えてきました。いまいちど防災意識を見直し、災害に備えておきましょう。

ご興味あるかたは、ぜひあいぽ一とにご来館ください。こちらの展示が防災意識向上の一助になれば幸いです。



実際に気仙沼国道維持出張所で使用されていた時計です。津波にのまれた15時26分頃のまま止まっています。
(3月26日(水)まで展示)

北上川学習交流館あいぽ一と

「備える・伝える・天災地変～あれから14年～」

●展示期間……………5月中旬予定(時計は3月26日(水)までの展示)

●開館時間……………9:00～17:00

●入場料……………無料

●休館日……………毎週月曜日※ただし月曜日が祝日・または振替休日の場合は翌日火曜日が休館になります。

●TEL……………0191-26-0077

バックナンバーはこちら→https://www.thr.mlit.go.jp/iwate/syuttyoujiyo/itinoseki/2023/2023_ichinoseki.htm